

# 組織ID/フィンガープリントのトラブルシューティング

## 内容

---

[はじめに](#)

[実施内容](#)

[詳細情報](#)

---

## はじめに

このドキュメントでは、Umbrella OrgID/Fingerprintのトラブルシューティングプロセスについて説明します。OrgID/Fingerprintの入力を求められる場合、インストーラパッケージのダウンロードに含まれている構成ファイルが見つからないか、壊れているか、解析できないことを意味します。

通常、これは、インストールを初期化する前にインストーラパッケージが完全に抽出されなかった場合に発生します。一部のプログラム（Winrarなど）では、圧縮されたアーカイブからインストーラを実行できるため、インストーラがコンフィギュレーションファイルを解析できないことがあります。

## 実施内容

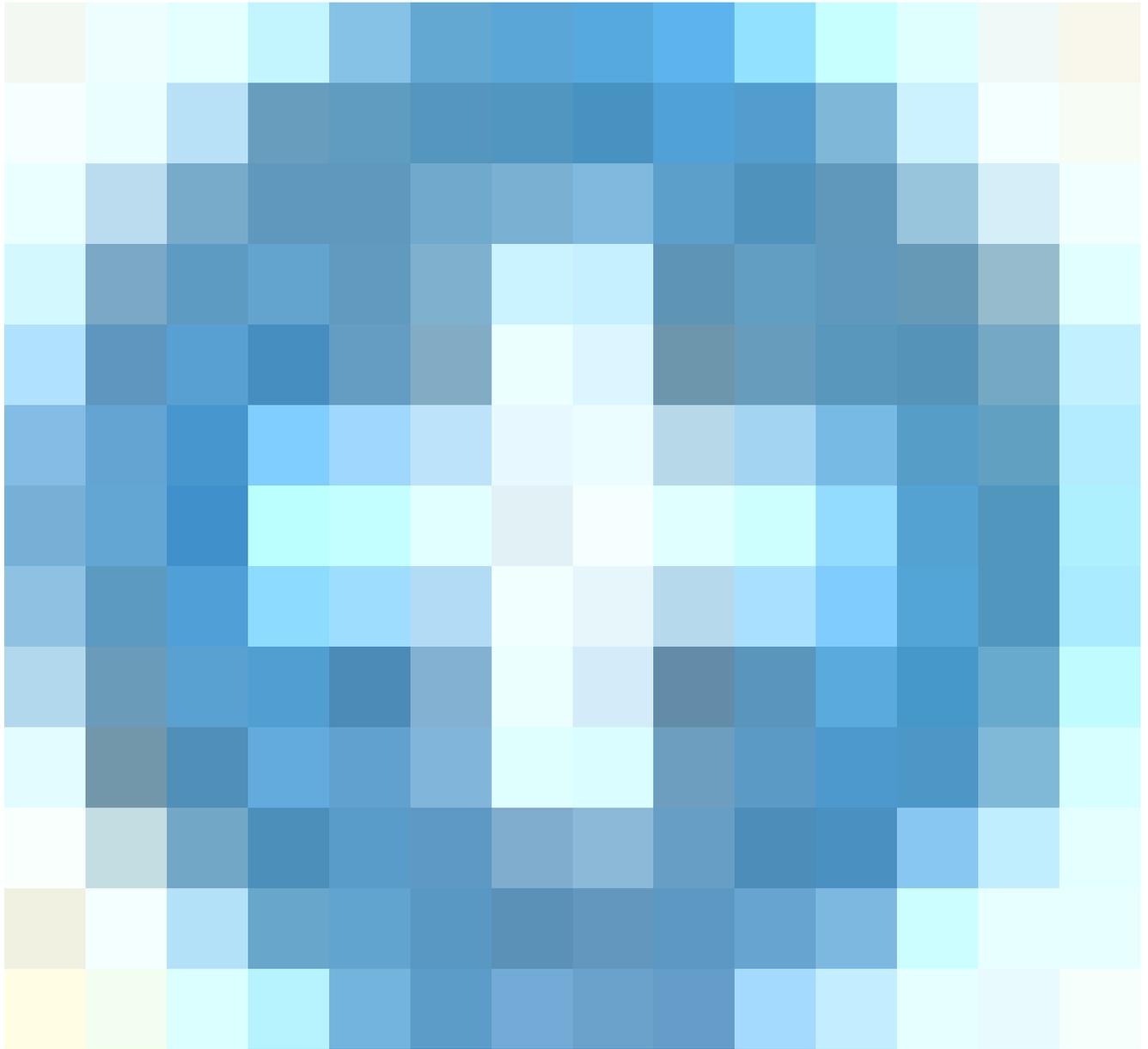
1. Umbrellaローミングクライアントをアンインストールします。
2. 最初にダウンロードした.zipファイルを見つけます。
3. 右クリック>フォルダの内容を展開します。
4. 新しく抽出されたディレクトリに「Updater.plist」（OSX）または「OrgInfo.json」（Windows）というファイルが含まれていることを確認します。
5. 新しく解凍したディレクトリからインストーラを再実行します。

インストーラが完了すると、エージェントアイコンがシステムトレイに表示され、約30秒で暗号化された接続が確立されます。この時点で、新しくプロビジョニングされたラップトップがダッシュボードに表示されます。

インストール時に組織IDやその他の情報の入力を求めるメッセージが表示されなくなりました。

それでも問題が解決しない場合は、次の手順を試してください。

1. Umbrellaローミングクライアントをアンインストールします。
2. Umbrellaダッシュボードにログインします。
3. Identities > Roaming Computersの順に移動します。
4. ポリシーの横の [レポート ( Report ) ]



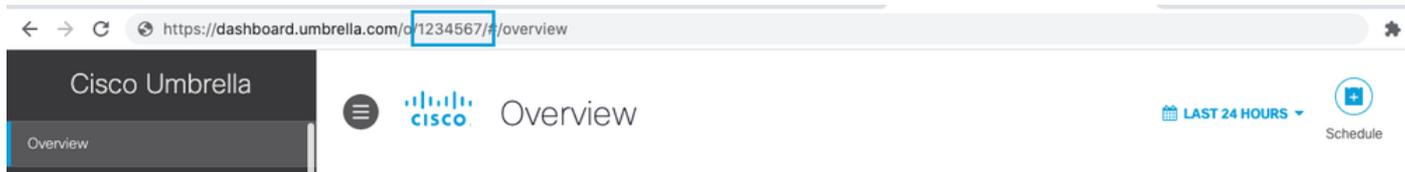
(Add)アイコンをクリックして、新しいインストーラパッケージをダウンロードします。

5. 右クリック>フォルダの内容を展開します。
6. 新しく解凍したディレクトリからインストーラを再実行します。  
インストーラが完了すると、エージェントアイコンがシステムトレイに表示され、約30秒で暗号化された接続が確立されます。この時点では、新しくプロビジョニングされたラップトップもダッシュボードに表示されます。

## 詳細情報

OrgID:OrgIDは、組織を識別する一意の番号です。ダッシュボードごとに異なるOrgIDがあり、ある組織のローミングクライアントからのトラフィックが別のお客様のダッシュボードレポートに表示されないようにするために使用されます。

正しいダッシュボードにログインしたら、アドレスバーのURLを確認します。



<https://dashboard.umbrella.com/o/<OrgID>/#/<page>>にあります。<OrgID>は、独自のUmbrella組織IDを表します。

フィンガープリント：フィンガープリントは、APIに対してユーザIDを認証する手段として使用されます。

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。